

【事務局】

会長※	大原久和
副会長※	廣岡由起子 荒川巖
会計責任者※	難波健吉
監事	森田幸一 安田肇
事務局長※	難波健吉
事務員	中島恵美子
相談役※	中島教芳

※運営委員兼務

【運営委員会】

委員	西村俊昭、井村龍造、 雲哲雄、田中勇、 吉田智之、金正和
----	------------------------------------

【プロジェクト会議】

防 災 P J	◎中村政一	◎雲哲雄
	○大原克彦	○廣岡由起子
	○廣瀬茂樹	井村龍造
	東重幸	松本勝
	前川美一	難波健吉
	金正和	奥山清美
	中井大	金正和
	雲哲雄	松岡篤史
	松岡篤史	◎畑中一基
	中川直樹	○中島和彦
広 報 P J	大原幸子	中島香
	竹中島勝	中村卓也
	林幸世	中尾英俊
	中島教芳	西川淳奈
	高田富夫	辻康幸
	◎中島教芳	廣岡優子
	○西村俊昭	八里照代
	廣岡いずみ	
	中島香	

◎リーダー、○副リーダー

【区長・代議員】

区名	区長	代議員
襟野	大原克彦	山下康雄、山本佳一郎、島岡保
神	竹中島勝	東弘宣、井用隆弘、森田厚子、 山元菊香、中川智美
大原上田	林口義久	山出善彦、川村康浩、堀口章子
大久保	大原民男	西田康晴、茂田一郎、中島常幸
大原中	藤縄隆	西田恒夫、三日月統治、 大川原保、井村正継、中田勝治
拜坂	田村清貴	福井靖、西田太加志、 廣瀬茂樹、吉治孝和
鳥居野	大原務	松島知史、奥村寛、 浅妻俊英、藪下和彦
相模	池田道吉	玉木増一、松岡篤史、 大原信治郎、井元健一
大原市場	中島喜孝	山崎忠、藪央光、田中豊、 西村俊昭、三浦浩一
高野	大林鉄男	大林忠美、高田義明、高田良博

【専門部会】

区名	地域振興部会	地域環境部会	地域教育部会
襟野	奥村秀雄	大原卓己	奥村正
神	廣岡佐太郎	廣岡学	福永祥平
大原上田	◎藤田進	◎川村弘一	川村友昭
大久保	中島庄一郎	中島英明	中川真美
大原中	廣庭隆行	西田勝範	西田貞雄
拜坂	雲敏	島嘉治	岩田秀信
鳥居野	村長治廣	福井博英	秦悟史
相模	辻弘男	中島公子	北相模宏二
大原市場	市岡大典	中井博美	◎福永豊
高野	横井徳真	緩利吉宜	山本茂之
各種団体	(観光まちづくり協会)	(愛林クラブ)	(人権教育推進協議会)
	大原克彦	中井博之	伊東勝美
	(忍術研究会)	(甲賀木の駅)	(大原小学校PTA)
	西田武史	竹中島眞博	中島美紀
		(ゆらゆらクラブ連合会)	(大原にこにこ園保護者会)
		雲哲雄	山口進
		(民生委員児童委員)	
		安田肇	

◎部会長

プロジェクト会議メンバー募集

協働のまちづくりを進めるため、有志で集う防災、見守り、若者、広報、新規の各プロジェクト会議では新規メンバーを随時募集しています！

私たちのソーシャルアクションに共感いただける方してお手伝いいただける方は、どうぞお気軽にお問い合わせ、ご応募お願いいたします。参加のタイミングはご希望に応じて検討します。

発行・問合せ：大原自治振興会
〒520-3435 甲賀市甲賀町相模173-1
TEL&FAX:0748-88-3111
e-mail: ohara10ku@gmail.com
編集：大原自治振興会 広報プロジェクト
発行月：令和3年6月

【編集後記】

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、やっと希望の光が見えてきました。年度末には人の流れが活発化できそうですね。

鹿深夢の森のメタセコイア並木の夜空
宇宙ステーションきぼうと星の軌跡
2021.5.14 Photo 安井正宜

Content

- 02 令和3年度総会概要
- 05 プロジェクト、部会、関連組織の取り組み
- 06 令和3年度メンバー



令和3年度 基本方針

令和3年度総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために書面による議決となりました。議決投稿期限は令和3年5月21日で、令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画・収支予算が承認されました。

【基本方針】

令和3年度についても、甲賀市まちづくり基本条例及び大原自治振興会規約の目標を達成するために、行政機関及び関係団体との連携を図りながら、円卓会議による課題解決に向けた自主的な活動を展開し、「住みやすい大原地域」の実現に向けた積極的な事業推進をしていきます。

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大は、国際社会における人々生活に多大な影響を与えるとともに、患者や家族にたいしての偏見がありました。突然、日常生活や人との接し方の変更を強いられたときに人と人のつながり、思いやりの大切さを改めて感じさせられました。

【重点取組項目】

1. 安心・安全を感じられるまちづくり

- ・地域防災力向上のため、自主防災組織の強化に取り組みます。[防災PJ]
- ・ご近所福祉協議会との連携強化で地域の支え合いに取り組みます。[見守りPJ]

2. 地域の子供は地域で育てるまちづくり

- ・子供達を支える活動に取り組みます。(子育てサロンの開催)[地域教育部会]
- ・小学生、保育園児への木育教育を地域の山林で開催します。["]

3. 地域の活力を活かすまちづくり

- ・歴史文化の再発見と次世代に引き継ぐ活動に取り組みます。[地域振興部会]
- ・全国植樹祭での「おもてなし活動」に取り組みます。[地域環境部会]

4. 美しい自然(里山)を守るまちづくり

- ・「やまの健康事業」の推進で里山の整備活動に取り組みます。[地域の各団体]

令和2年度収支決算、令和3年度収支予算

令和2年度収支決算報告

収入の部	(単位：円)	支出の部	(単位：円)
市交付金	7,994,000	総務費	937,867
前年度繰越金	727,416	事業費	2,434,197
諸収入	18,284	区活動振興交付金	1,580,000
		区活動事業交付金	2,471,000
		市返戻金	557,803
		翌年度繰越金	758,833
収入合計	8,739,700	支出合計	8,739,700

令和3年度収支予算

収入の部	(単位：円)	支出の部	(単位：円)
市交付金	7,929,000	総務費	956,000
諸収入	30,000	事業費	2,990,000
		基礎交付金(各区へ交付)	1,556,000
		区活動事業交付金(各区へ交付)	2,457,000
収入合計	7,959,000	支出合計	7,959,000

自主財源

収入の部	(単位：円)	支出の部	(単位：円)
前年度繰越金	758,000	一般管理費	20,000
やまの健康事業(県交付金)	2,500,000	やまの健康事業	2,500,000
諸収入	11,000	予備費	749,000
収入合計	3,269,000	支出合計	3,269,000

大原子育てサロン参加日記

令和3年4月20日より、「大原自治振興会」と「夢の学習」の主催により「大原子育てサロン」が始まりました。

早速、私も1歳の子供と一緒に参加してきました。

かふか生涯学習館「夢の学習教室」内にて10時から開始、最初は私たち親子だけでしたが、1組また1組と増え始めて最終的には0歳児と1歳児の5組の親子がそれぞれに自己紹介や情報交換をしながら子供を遊ばせていました。

おもちゃも沢山準備してくださり、自治振興会や夢の学習のスタッフさん、児童委員の方が見守ってくださるなか、安心して過ごせました。

また、コロナ禍でなかなか行く場所がありませんが、コロナ対策もされている中での開催で、親子共に楽しませていただきました。

大原学区内の未就園児とその保護者が対象ということで、いずれ同じ保育園や幼稚園、小学校に通う可能性が高い子供同士、保護者同士がこうやって早くから交流する場所があるというのはとても嬉しく、今後も参加して多くの方とお知り合いになりたいと思いました。

今後は基本的に毎月第3火曜日に開催されます。

大原学区の未就園児の親子の方、遊びに行ってみてください。



大原小学校6年生卒業記念植樹・木工制作

3月5日、明治29年3月から続いている126回目の大原小学校6年生卒業記念植樹を、小雨の降る中、大原共有山財産区、大原小学校PTA役員、自治振興会と協働で支援してきました。

大原には「百年先を生きるために今日を生きる」という教訓が伝えられています。ふるさとを守り、ふるさとを潤すために、将来を見据えた大原学区の人々の知恵と力の結集から生まれた言葉です。

今年の卒業生36名が、約1500㎡にヒノキの木の苗290本を、一本一本丁寧に植えました。子どもたちが20歳になる頃には植樹した木は子どもたちの背丈くらいになるでしょう。

植樹後は、学校に戻り、今年卒業の木工制作としてつくってきたヒノキ宝箱づくりの最終工程、大原小学校、甲賀愛林クラブの焼印と仕上げのオイル塗りの支援を、甲賀愛林クラブ・自治振興会と協働で行いました。

木の良さや温かさにふれ、大原の伝統を肌で感じてくれたかと思っています。



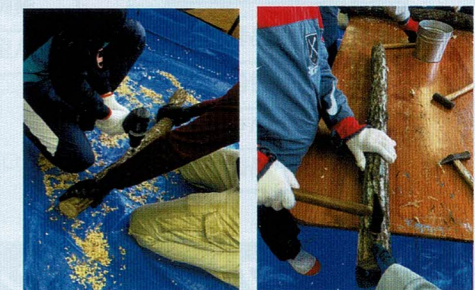
大原小学校4・5年生シイタケの種菌体験

3月5日、大原小学校4・5年生シイタケの種菌体験を、甲賀木の駅、自治振興会と協働で支援してきました。

児童らは甲賀木の駅の大原氏からシイタケや原木について講話を聞きました。大原のやまからとれたクヌギの原木に、電動ドリルで穴を開ける作業を体験。続いて、金づちでトントンと軽快な音を響かせながら、原木1本当たり20個ほどの種駒を打ち込みました。

種駒を打ち込んだ原木は、日光の当たらない校舎裏に運びました。児童が各々5、6年生になる年の秋に収穫時期を迎えます。

大原の山の幸を感じてくれればと思っています。



おおはら・やま・ひと

“おおはら”は、2020(令和2)年度の滋賀県「やまの健康」推進プロジェクトの3モデル地域のひとつに選定されました。このプロジェクトは、“おおはら”の「やま」と「ひと」のつながりを見直し、「やま」の保全や活用方法の検討を行い、実践することで、『「やま」と「ひと」の温もりがいつまでも感じられる“おおはら”』を目指します。

本書はプロジェクトの一環として、まず初めに“おおはら”の「やま」と「ひと」について紹介しています。本書が“おおはら”の「やま」と「ひと」のよい関係を取り戻すキッカケになれば幸いです。

全編ダウンロードURL

https://ikoka.jp/js/wp/oohara_PDF/oohara_yamahito_210228.pdf




令和2年度 事業報告

令和2年度は、事務局、まちづくり会議、専門部会、プロジェクト会議で次のような事業を実施してきました。

事務局


- 防犯灯維持管理
 - ・交換：5区各2カ所
 - ・新設：5区各1カ所
- 百万歩運動
- 花いっぱい事業
 - ・駅前花壇 6/28、2/21
 - ・葉牡丹 各区10株
- 櫛野ダム景観整備
- スマイル甲賀
 - ・子ども食堂 10回
 - ・サロン7回



サロン

運営委員会 まちづくり会議

- 市長懇話会
- 区長との意見交換会 6/5
- 協働のまちづくり円卓会議
 - ・子ども・子育て 11/19、2/16
 - ・歴史文化・観光交流 7/12、10/22
 - 1/21
- ・里山 (やまの健康) 11/18、12/3
- 12/22、3/3
- まちづくり勉強会
 - ・第1火曜日



円卓会議

専門部会

地域振興部会

- 大原ふるさと再発見事業 11/14
- 大原小学校自然体験（地域環境部との共催）
- 観光パンフレット 2,000部増刷
- 文化財整備事業 源平合戦をテーマとした案内板原稿作成



植樹

地域環境部会

- 上下流地域交流
- 里山・地域景観整備・美化運動
 - ・里山整備 大久保9/26
 - ・地域景観整備 相模11/15
- 大原小学校自然体験 3/5
 - ・6年生植樹、木工
 - ・4・5年生 しいたけ種菌
- 2022年植樹祭
 - ・鹿深夢の森 ごみ拾い毎月 第1日曜日



地域教育部会

- 未就園児対象
 - ・大原子育てサロン開催準備
- 大原親子教室
 - ・天体観測 10/16
- 大原小学校自然体験（地域環境部との共催）
- 小・中学生対象の各区の事業実施状況等の把握




子育てサロン準備

プロジェクト会議

見守りPJ

- 命のバトンの拡張
 - ・神、鳥居野全戸配布
- 見守り、買物支援の取組
 - ・コロナ禍で拡張できず
- ご近所福祉協議会との連携
 - ・会議で情報共有
 - ・フードバンク事業のeこころステーションのボランティアメンバーに登録




若者PJ

- 婚活
- 新企画 ZOOMでのオンライン会議

防災PJ


- 防災時対応マニュアルの研修 7/13
- 各区での防災講座
 - ・大久保9/18
 - ・拜坂
- 災害時の安否確認方法の共有
- 研修会の開催 9/14
- 避難訓練見学
 - ・高野11/3
 - ・櫛野11/1
- 防災研修会 備えの大切さ 2/13



防災研修会


広報PJ

- 広報「おおはら」発行
 - ・年4回
 - ・区入していない世帯へのポスティング 約350世帯
- WEB広報
 - ・ホームページ、facebook、LINE、YouTube の運営
- マンスリーレポート
 - ・毎月



新規PJ

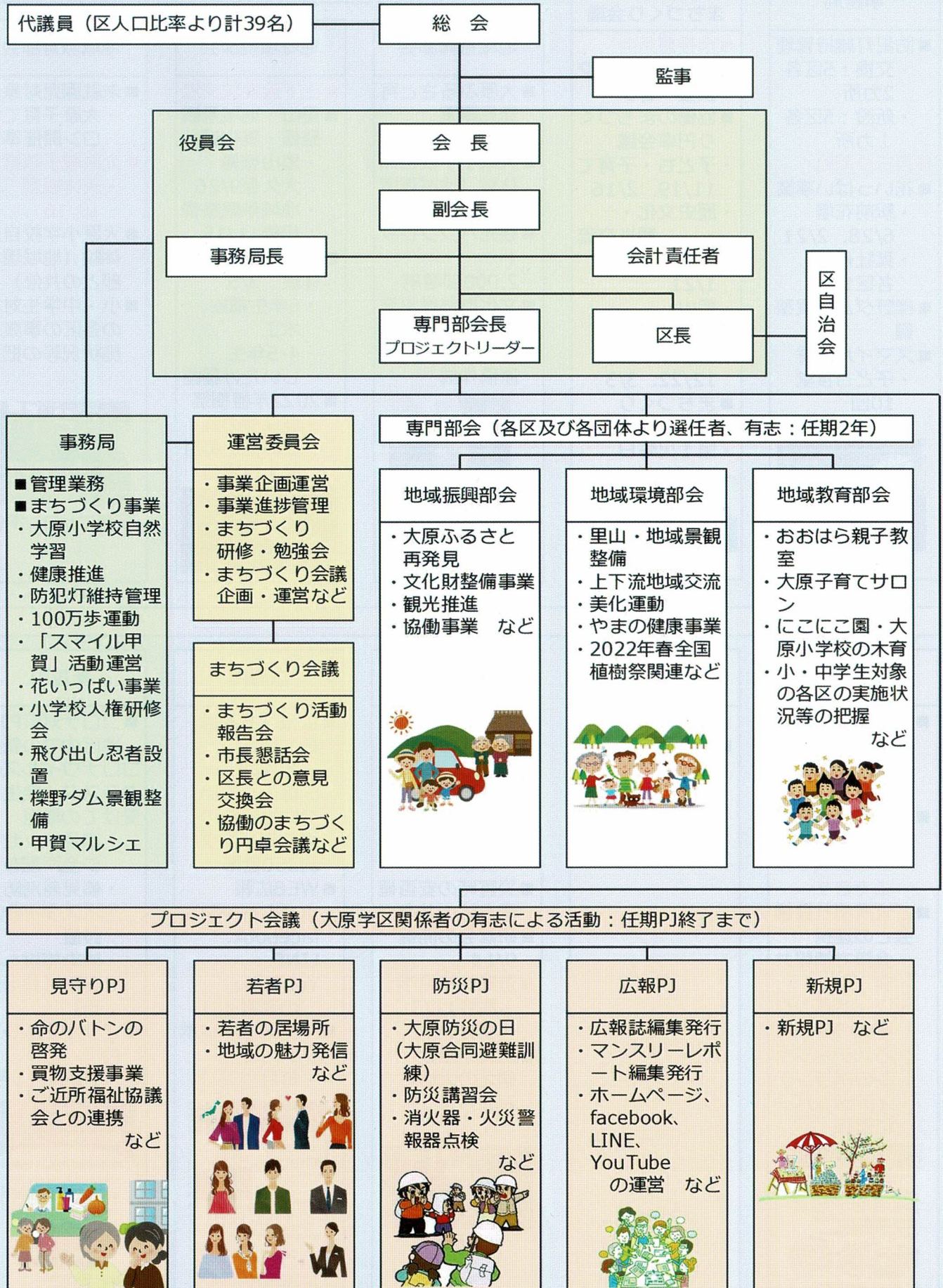
- コロナ対策PJ
 - ・地区内での新型コロナウイルスのクラスター発生を受けての取組
 - ・市長メッセージ全戸配布
 - ・偏見差別防止ポスター作成設置
 - ・感染施設への支援（弁当配布）
- こうかマルシェPJ
 - ・10月、11月



赤字：コロナウイルス感染防止のため中止した事業

令和3年度 推進体制と事業計画

令和3年度も専門部会3部会、プロジェクト会議5PJとともに、事務局、運営委員会、まちづくり会議で事業を実施していきます。



運営委員会：会長、副会長、相談役、事務局長および会長推薦によるメンバーで構成

まちづくり会議：自治振興会、大原の10区自治会、大原の各種団体、甲賀市、その他関係団体・事業所・個人事業者、関係市議員